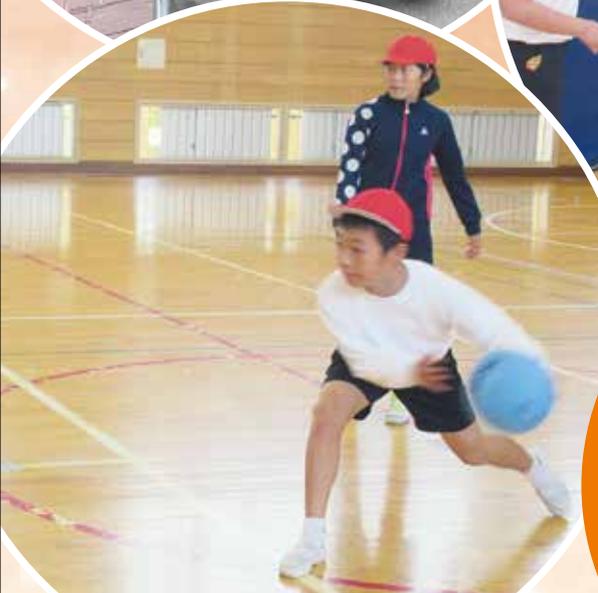




書：児童クラブ



町内3小学校で 福祉体験授業を 行いました



今年度、川辺西小、東小、北小学校の5年生を対象にした福祉体験授業を行いました。

高齢者体験(高齢者疑似体験セット、車椅子)、パラリンピックスポーツ体験(ボッチャ、ブラインドサッカー)を行いました。今回の体験を通じて、参加された小学生の皆さんに高齢者、介助者、障がい者の方々に目を向け、少しでも福祉について関心を持っていただく機会になったと思います。

もくじ

contents

- 2 新年のあいさつ (会長)
- 3~5 町民の皆様へのご報告
- 6 赤い羽根ニュース、ご支援ありがとうございます

- 7 ふれあいいいききサロンの紹介
- 8 社協予定表・各種相談日程・善意のご寄付ありがとうございます



この広報は、皆様からの会費と、赤い羽根共同募金の配分金でつくられています

謹んで初春のお慶びを申し上げます

社会福祉法人 川辺町社会福祉協議会 会長 加藤孝明



新年を迎え、町民の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。旧年中は川辺町社会福祉協議会の事業にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年を迎えるにあたり川辺町社協が抱える財政難について、理事会で苦渋の決断をし、昨年10月から新事務局長のもと新体制で、経費削減や経営改善に取り組んでいることをご報告いたします。今年度初めの理事会では、決算状況が非常に厳しいということで、その後、何度も協議を重ねてきました。

理事全員の総意で理事会として町へ社協に対しての財政支援の要望書を提出し、令和5年7月27日「令和5年度川辺町議会第1回臨時議会（議案第29号）令和5年度川辺町一般会計補正予算（第2号）」においては、川辺町から3,000万円の財政支援していただくとともに、新しく社協運営基金の積み立てに60社近くの企業様にご支援をいただき心より感謝を申し上げます。

川辺町社会福祉協議会は、川辺町の重要な福祉拠点だと考えております。町民の皆様が安心して川辺町で暮らすことができますよう地域福祉の推進と介護保険事業を永続させていくために今後も努力をまいります。

年頭にあたり皆様のご健康とご多幸を祈念するとともに、よい一年となるようにお祈り申し上げます。

社会福祉協議会 運営基金 ご協力企業（50音順 敬称略）

赤坂製材	川辺やすらぎクリニック	平成工業有限会社
石原不動産株式会社	熊澤建築設計事務所	宮田酒店
井上電機株式会社	幸陽印刷有限会社	村上製作所有限会社
株式会社石井鉄筋	佐伯総合建設株式会社	めぐみの農協 ひすい支店
株式会社ウェルハート	佐伯鐵巧株式会社	有限会社アイシン加工
株式会社小栗建設	佐伯電気工事株式会社	有限会社石丸自動車
株式会社加藤塗装	桜井米穀店	有限会社エム・エス・ティー佐伯
株式会社喜久屋	三光工業	有限会社大脇製作所
株式会社総合建設エヌジーオー	常善寺	有限会社奥田石材店
株式会社ナイスワーク	セブンイレブン川辺町北店	有限会社岐東衛生社
株式会社中嶋設備	大道株式会社	有限会社幸和工業
株式会社のうひ葬祭	大豊製紙株式会社	有限会社榊間石油 川辺給油所
株式会社長谷川商店	田原医院	有限会社スズムラタイヤ
株式会社ビジネストラベル	長昌寺	有限会社中央体育器具製作所
株式会社福電事業	天龍コンポジット株式会社	有限会社富士屋
株式会社マルタカ石油 岩田給油所	中島木型製作所	有限会社若井薬局
加茂水道工業株式会社	中日本技工株式会社	吉田金六商店
川崎設備工業株式会社	西村呉服店	ライン建販株式会社
医療法人社団かわべ眼科	白扇酒造株式会社	ライン生コン株式会社
川辺どうぶつ病院	福島林産工業所	リカー&ギフト有限会社 渡辺酒店

総額 26,594,000円

（12月1日現在）

財政難に至った原因【報告】

→ 計画性のない修繕で支出が増加したことが原因。

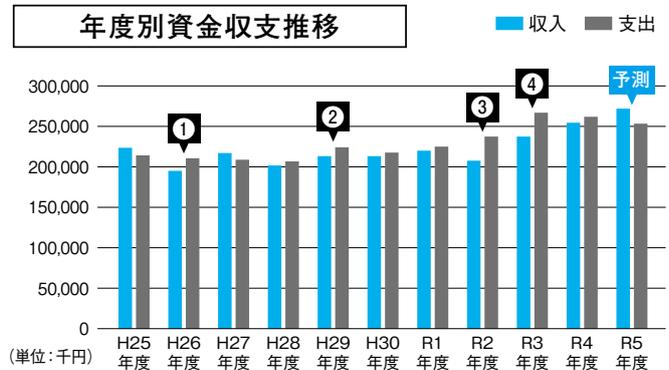
①【平成26年度】ゆうゆう舎の隣のアパートを借りて、改修工事と備品等の購入を行った。費用17,496千円

②【平成29年度】いきいきデイサービス外壁工事を行った。費用20,304千円

この時に、介護事業基金11,012千円を取り崩した。

③【令和2年度】働き方改革により非常勤職員の賞与支給、有休付与、最低賃金のアップを町の規定に準じて支払い、人件費増加。新型コロナウイルスの影響で利用者が減少。

④【令和3年度】いきいきデイサービスガスの給湯器取替を行った。費用1,584千円



年度別収支及び積立基金推移

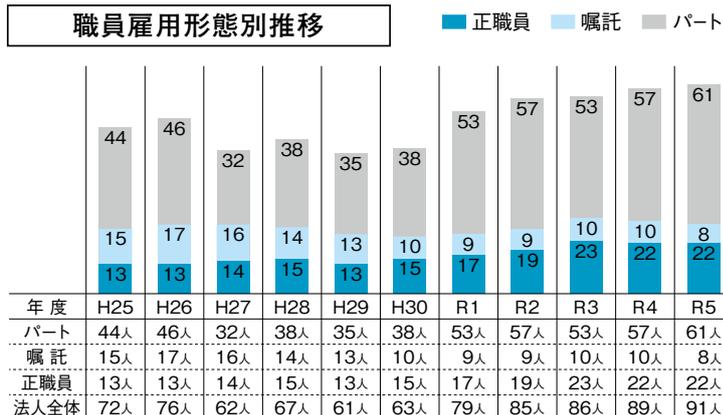
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	予測 R5年度
収入	224,886	197,437	219,513	203,694	216,026	214,669	221,450	209,311	238,763	257,421	273,868
支出	217,223	214,203	210,437	208,679	226,789	220,013	227,660	239,857	269,759	263,026	255,891
収支差額	7,663	-16,766	9,076	-4,985	-10,763	-5,344	-6,210	-30,546	-30,996	-5,605	17,977
積立基金額*	21,096	21,096	21,096	21,096	10,084	10,085	10,086	10,087	10,088	0	26,000

*積立基金は、介護事業基金積立金と安心安全まちづくり積立金の2本

(単位:千円)

→ 平成25年度の積立基金額は、21,096千円。平成29年度に11,012千円取り崩し、基金残高は、10,084千円。令和4年度に残りの10,088千円を取り崩して基金がゼロとなった。

職員雇用形態別推移



[基準日 4月1日付 在職者]

※現在(令和5年11月末)は、職員数82人(正職員20人、嘱託5人、パート57人)

→ 計画性のない採用を行ったため、職員数が増加。

→ 平成30年度より、正職員の人数が増加し、人件費が上昇した。

→ 令和元年度には児童クラブの数が増えたことで職員数が増加。

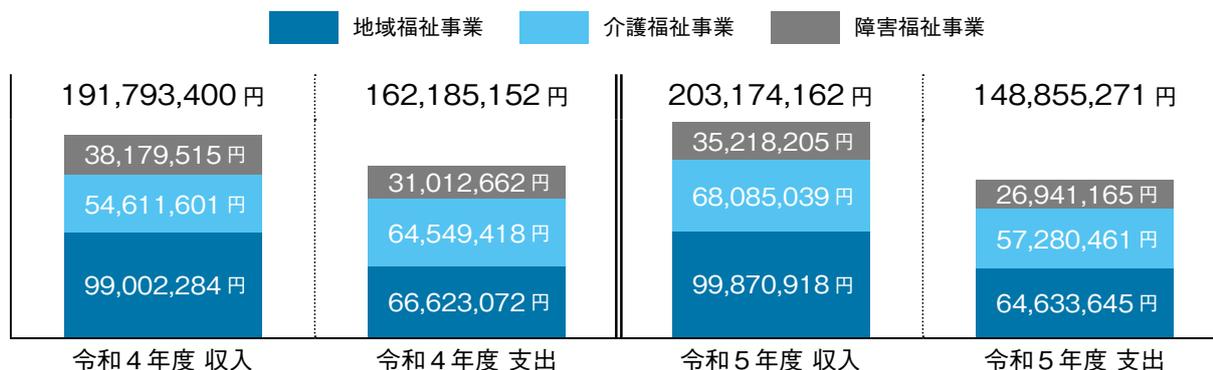
→ 令和2年度に相談支援センター開設により、職員数が増加。

→ 令和3年度職員3名新規同時採用。

社協の組織体制が整っておらず、常務理事一人に任せてしまい、常務理事の采配で業務や事務が行われていたことが原因で、後継者育成が行われていなかったことが明らかになっています。また、「利用者には親切、丁寧にサービスを提供すること」だけで、お金のことを考えておらず、会計業務に私が関わっていなかったことが反省するところです。今後は、新しい組織体制のもと事務分掌を明確にし、次の世代を担っていく職員を育てていくことが重要です。ガバナンスの強化、社協の運営と経営の見える化に努めてもらうよう職員へお願いしました。

令和5年11月末までの改善報告

令和4年度と令和5年度の資金収支比較表 [期間: 4月から11月まで]



【収入増収効果】赤字の介護福祉事業の収益が伸びたことにより、昨年に比べて1,100万円増収した。

【支出削減効果】人件費や購入を控えて、昨年度に比べて1,300万円削減した。

各事業所の改善の取り組み

<いきいきデイサービスセンター>

- 介護職員をフロアに7名から適正人数5名に配置を見直した。
- 送迎車を1台減らし、軽自動車と合わせて2往復させることでコスト削減。(1台はゆうゆう舎で活用)
- 令和4年11月利用者数517名から、令和5年11月利用者数556名に増加した。
- 掃除ロボット3台とインカム(内部連絡機器)を導入し、業務の効率化を図った。(町補助金を活用予定)
- 利用者の動線を考え、畳コーナーを撤去した。(町補助金を活用予定)
- 空調修繕、ろ過装置修繕、ガス給湯器修繕、トイレ床シート貼り替えを行い利用者が快適に過ごせるようにする。(町補助金を活用予定)

<訪問介護事業所(介護・障がい)>

- チラシを作成し、ケアマネ事業所10カ所・相談支援事業所3カ所へ営業し、新規の件数・町外利用者を増やした。
- 職場の研修(特に接遇の研修)でサービスの質を高めた。
- 移動時間の短縮のための訪問ルートを考え効率化を図った。
- 介護保険ヘルパー月平均訪問回数 306回(令和4年)から、362回(令和5年)に増加した。
- 障がいヘルパー月平均訪問回数 150回(令和4年)から、176回(令和5年)に増加した。

<居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)>

- ケアマネジャーを軸として介護保険部門を統合した。

<ゆうゆう舎かわべ>

- 新規利用者の受け入れ体制の整備に努めた。
- インスタグラムによる情報発信を行い、施設の見える化、家族とのコミュニケーションの活性化、利用者本人のやる気の充実につなげた。

<相談支援センター>

- パンフレットを持参して近隣市町村を訪問し、利用者様の受け入れが可能であることをPRした。
- 新規利用者数が増加した。新規契約者数9名(令和5年10月末)

川辺町のみなさまが安心して暮らすことのできる まちづくりのために引き続き努力します

いきいきデイサービスセンターかわべ

私たち「いきいきデイサービスセンターかわべ」全職員は、利用者様1人ひとりが住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、人のぬくもりにあふれた家庭的な雰囲気の中で、笑顔のたえないひと時を過ごしていただけるデイサービスを提供したいと考えています。



訪問介護（介護保険・障がいヘルパー）

利用者様が住み慣れた川辺町で、自立した生活を安心して送れるように、地域福祉との連携を密にした介護保険と障がい福祉両方のサービスを提供しています。可茂地区のヘルパー事業所で唯一、川辺町社協ヘルパーだけが、川辺全域を訪問しています。

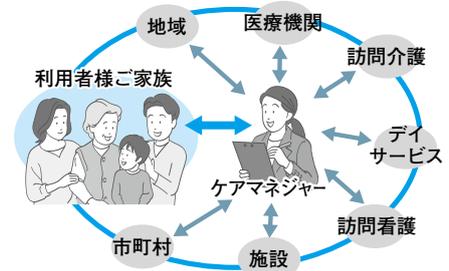
今後もサービスの質の向上に努めます。



居宅介護支援事業（ケアマネジャー）

介護保険の申請をきっかけに各ご家庭との接点が生まれるのがケアマネジャー（ケアマネ）です。

各ご家庭の事情を介護保険事業の他に、社協のちょっとした手助けサポーターや日常生活自立支援事業など各種事業とつながる力を生かし、介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らすことができるように努めます。



ゆうゆう舎かわべ

町内のエコ回収活動、インスタグラムの情報発信を通し、親しみある施設経営を目指します。近隣市町村からの利用受け入れも積極的に行い、利用者が川辺町のゆうゆう舎に通って楽しいと思える様、支援の質の向上に努めます。

地域福祉、相談支援事業所、居宅介護事業所との連携で障がい者・家族が住みよい町を目指します。



相談支援センター（障がい相談）

利用者様が福祉サービス等を利用して、住み慣れた地域での生活を続けることができるようサービス利用や普段の生活で困ったことなど気軽に相談できる場所であれるよう努めます。



地域福祉・生活支援コーディネーター ボランティアセンター

困りごとを抱えてみえる方や世帯、制度の狭間の方などへ寄り添い、安心して自分の住みたい場所で住むことができるようご本人と一緒に考えます。

ふれあいいきいきサロン、こども食堂などの居場所づくりや、ボランティアの皆さんが活躍しやすいように、住民のみなさまとのネットワークを強化します。

今年度、生活支援コーディネーターを受託しました。町民同士の支えあいのしくみづくりに取り組めます。



放課後児童クラブ

保護者が安心して働けるよう、児童の安全を第一に考えた居場所づくりができるよう努力します。



川辺町社協は、児童、障がい児者、高齢者、介護、ひとり親、ひきこもり、生活困窮、ボランティアなど様々な分野に関わっています。

分野をまたいだ相談にも、オール社協で知恵を出し合い川辺町民の福祉を支えます。

赤い羽根ニュース

街頭募金運動の報告

10月22日(日)にKAWABE MOUNTAIN FES.FUMOTO、11月25日(土)にピアゴ川辺店の玄関前で赤い羽根の街頭募金運動を実施しました。多くの方が、足を止めて募金にご協力してくださいました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
合計 23,394 円の募金が集まりました。



第2回 介護者の集い



11月10日(金)にやすらぎの家で在宅介護者のつどいを開催しました。

今回は、在宅介護者の介護負担の軽減を目的に、川辺町社会福祉協議会訪問介護員による介護のポイント(衣服の着脱・簡単な体の拭き方)を実践を見ながら学びました。

また、「がやがや会議」ではみんなで輪になって日頃の介護の悩みのお話し合いをしました。社協では、毎年実施していますので、1人で介護に悩んでいる方は次回ご参加ください。

男性の居場所事業 初めてのバランスボール教室開催

11月28日(火)、やすらぎの家でバランスボール教室を開催しました。当日は、3名の方が参加しました。

参加者は、「楽しく参加できた」「今後も続いてほしい」などの良い感想がありました。

次回はコミュニケーションマージャンを行います。

【日時】 令和6年1月15日(月)

【場所】 やすらぎの家 大研修室



住民発信!! 初の試み

「こども食堂」専用の畝づくり

新鮮な野菜をこども食堂に届けるため、町民の方が畑に専用の畝を作ってくださいました。必要な時に必要な量の野菜を畑から収穫し、無農薬・有機栽培の新鮮な野菜を料理に使うことができます。早速大根を提供していただきました。

町内3カ所のこども食堂で活用させていただきます。



ご支援ありがとうございます

毎月2回、川湊の里の生産者の皆様から川辺町社協実施の「かわべこどもごはん便」へ、野菜等の寄付をいただいております。

あたたかいご支援ありがとうございます。

今後ともよろしくお願いたします。



川辺町の各地区で元気に活動しています！

ふれあい・いきいきサロンの紹介



●ふれあい・いきいきサロンとは…？

自分たちが住んでいる地域を拠点（歩いて行ける範囲）として参加者皆様で企画・運営していく楽しい仲間作りの活動です。サロンの特徴は、参加者が主役であり、自分たちでやりたいことを無理のない程度に楽しむことです。家から出てお話をするだけでも心や体は健康になり、閉じこもりや寝たきりを予防する効果もあります。

●現在、川辺町で行われているサロン

（令和5年11月末現在）

❖北部サロン 場所：北部公民館	❖木の根サロン 場所：西栃井公民館	❖いきいきサロン 場所：下麻生第四地区公民館
❖スマイルサロン 場所：中川辺天神裏公民館	❖サロンじぞう 場所：下川辺公民館	❖飛騨川サロン 場所：下吉田下公民館
❖比久見サロン 場所：比久見下公民館	❖ひまわりサロン 場所：中川辺下町公民館	❖ほのぼのサロン 場所：下川辺公民館
❖サロンコスモス 場所：やすらぎの家	❖寿体操 場所：B & G海洋センター	❖サロン一休 場所：曹源寺
❖FDかわべサロン 場所：やすらぎの家	❖サロンなかよし 場所：佐藤書店裏ピアノ教室	❖サロン雀 場所：西栃井公民館
❖YSDサロン 場所：下吉田上公民館	❖ワンワンカフェ 場所：福島公民館	❖折り鶴 場所：やすらぎの家
❖にっこりサロン 場所：やすらぎの家	❖喫茶下町サロン 場所：中川辺下町公民館	❖比久見シニアサロン 場所：比久見代表者宅

※活動を休止しているサロンがあります。

そのほかに、やすらぎの家で、毎月第4月曜日に「音楽サロン」
毎月第1月曜日に「コミュニケーションマージャンサロン」
を実施しております。

それぞれのサロンが皆様でやりたいことを考えながら行われています。体操や歌、手芸などの手作業を行うことで脳が活性化されます。一人ではできないことでも、仲間と一緒に続きます。

どこのサロンも笑いがいっぱいです。川辺町の皆様が楽しく元気に暮らせるようなサロンを町内に広めていきたいと思えます。



参加したい方、興味のある方、自分の地域でサロン活動を行いたい方は、
川辺町社会福祉協議会までご連絡をお願いします。（電話：0574-53-2121 担当：新田、河合）

1月1日～3月31日の社協予定表

配食サービス

1月10日(水) 1月24日(水)
2月 7日(水) 2月21日(水)
3月 6日(水) 3月27日(水)

スクールビイング(学習支援)

1月 9日(火) 1月23日(火)
2月 6日(火) 2月20日(火)
3月 5日(火) 3月19日(火)

やすらぎ音楽サロン

1月22日(月) 2月26日(月)
3月18日(月)

コミュニケーションマージャンサロン

1月15日(月) 2月 5日(月)
3月 4日(月)

相談

～各種相談事業日程～

心の悩み、軽くします

秘密厳守、無料ですのでお気軽にご相談ください

●**無料法律相談** ● *予約は1月20日から受け付けいたします。

月日(曜日)	相談員	場所
2月14日(水)	服部 誠一 弁護士	やすらぎの家

相談時間：午後1時から4時まで

●**身障知的相談** ● *予約不要です。

月日(曜日)	相談員	場所
2月13日(火)	身障・知的相談員	やすらぎの家

相談時間：午前10時から12時まで

★社協職員福祉なんでも相談、福祉サービス利用援助相談開催中!!秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

寄付

ご支援 ありがとうございます

佐伯総合建設株式会社、佐伯鐵巧株式会社様より創業70周年を迎えられるにあたり、2,000万円の寄付をいただきました。



「今回の財政難を川辺町社協が新たに目指す目標を定め、飛躍するための一助になれば」とご支援いただきました。

報告

やすらぎの家の玄関が 菊で華やかになりました



石神の渡辺武義さんが育ててみえる数種類の菊をやすらぎの家の玄関に飾ってくださいました。

寄付

フードドライブへのご協力 ありがとうございました

KAWABE MOUNTAIN FES.FUMOTOでフードドライブを実施しました。

食料7.5kgの寄付をいただきました。

いただいた食料は町内子ども食堂等へ配布させていただきました。



善意のご寄付ありがとうございます (順不同・敬称略)

令和5年
9月1日～
11月30日
受付分

「川辺町社会福祉協議会」へ

- 匿名様 米30kg
- 匿名様 米60kg
- 匿名様 米20kg
- 匿名様 衣類4着
- 匿名様 米30kg
- 奥野 邦男 様 50,000円

「かわべ子ども食堂」へ

- 匿名様 ひき肉3kg
- 山口 弘彦 様 10,000円
- 神農 明秀 様、南見子 様 米30kg
- 匿名様 しょうゆ2本
- 匿名様 しょうゆ1本
- 善教寺 様 米30kg
- 匿名様 5,000円
- 匿名様 消毒液3本、ソース1本
- 匿名様 肉4kg
- 匿名様 もち米25kg
- 匿名様 とりむね肉2.5kg

「町内子ども食堂」へ

- フードドライブ 食料7.5kg
- ギュネイ・ネジメッティン 様 トルコアイス80個

「ゆうゆう舎」へ

- 有本整形外科 様 (利用者一人一人へプレゼント) アドベントカレンダー、靴下、ハンカチ、バスボム
- ゆうゆう舎保護者会 様 14,000円
- ゆうゆう舎保護者会 様 15,000円

その他、ペットボトルキャップ、古切手、アルミ缶や新聞紙等の資源などご協力ありがとうございました。

事業・活動にご理解をいただき温かいご支援お待ちしております。

大垣共立銀行 川辺支店 普通378234 社会福祉法人 川辺町社会福祉協議会運営基金
東濃信用金庫 川辺支店 普通0973575 社会福祉法人 川辺町社会福祉協議会

情報誌及び各種相談等の連絡先は 川辺町社会福祉協議会 電話：53-2121 FAX：53-6162まで